

平成 19 年 4 月 2 日

各 位

平成 19 年度新社員入社式 社長挨拶(要約)

株式会社 ツムラ

株式会社ツムラ(本社：東京、社長：芳井順一)では、平成 19 年度新社員入社식을 4 月 2 日(月)本社にて開催しました。入社式での社長挨拶の要約を配付します。

コーポレート・コミュニケーション室
広報グループ 担当：西川
TEL 03-3221-5221 FAX 03-3221-0976
102-8422 東京都千代田区二番町 12-7
<http://www.tsumura.co.jp/>

平成 19 年度新社員入社式 社長挨拶（要約）

若さと活力あふれる企業文化の担い手
～「新生ツムラ」創造の原動力に～

皆さん、入社おめでとうございます。

ツムラの将来を担う、フレッシュで希望に満ちた皆さんを、今日ここに迎えましたことは、大きな喜びであり、心から歓迎します。

私は、社長に就任してから、社長をはじめ役員定年と顧問の就任期間を短縮し、社員に発表しました。役員の若返りを図り、優秀な人材を経営の場に積極的に登用し、経営の活力を維持するためです。

皆さんも、私の期待に応えるべく、活躍してもらいたいと思います。

ところで、私は次の5つの活動目標を掲げて経営にあたっています。

1. 漢方医学の確立
2. 漢方の国際化
3. 生産体制の整備
4. トレーサビリティ体制の確立
5. 開かれた会社の創造

5つ目の「開かれた会社の創造」については、どこの部署であっても共通したテーマとなります。

近年CSRという言葉をよく耳にするようになりました。企業は、法令遵守や利益貢献といった責任を負うばかりではなく、環境活動を含めた様々な社会的配慮をおこない、企業を取り巻く多様なステークホルダー、つまりお客様、株主の皆様、地域の皆様、そして従業員の皆さんなどとコミュニケーションをとることにより、積極的に広く企業の経営姿勢や経営内容を明確にすることが求められています。

また、社内外において違法行為や不正が行われることなく、組織が健全かつ効率的に運営されるように、基準や手続きを定め、それに基づいて管理・監視を行うという内部体制の構築についても企業責任として求められます。強固なコンプライアンス体制に基づいて、社内外に対して開かれた会社であり、お客様やお得意様のニーズに応える姿勢を明確にしていくことが、これからの社会に求められていることであり、強い企業体質に結びついていくことと私は確信しています。

私は、上記のことを踏まえ、今年1月からCS会議を主催することにしました。お客様の生の声に対して、どの様に対応したら良いかを検討する会議です。

さて、ツムラは医療用漢方製剤を中核とするメーカーですが、私は商品がお客様に受け入れてもらえるための条件は、3つあると考えています。一つは「商品性」であり、もう一つは「経済性」、そして最後は、その企業に勤務する人の「人間性」であると思います。

良い商品が、その付加価値を含めて、リーズナブルな価格で販売され、更にはその営業担当者を含めた、ツムラに勤務する人達の人間性が素晴らしければ、間違いなくお客様に受け入れられるはずです。相手の立場になって、どうすれば期待に応えられるか、どうすれば喜んでもらえるか、どうすればお客様の感動が得られるかを、常に考え、行動で

できれば、人の心は必ず動くはずで。そして、その前提になるのが礼儀やマナーです。さりげない、しかしキラリと光る礼儀正しさは、人に感動を与えます。礼節をわきまえ、そして他社よりも半歩先を見据えて行動している、そんな人間の集団を目指そうではありませんか。

「誰にでもできる当たり前のことを、誰にも負けないくらい徹底的に行う」、という姿勢を皆さん全員が持つことを強く望んでいます。それが、「新しいツムラの文化」となっていくのです。どうか皆さんの力で、若さと活力あふれる企業文化を創ってください。皆さんの活力が、「新生ツムラ」創造の原動力となることを大いに期待しています。

以 上